

三江省佳木斯西門外 (佳木斯飛行場) 滿洲航空株式會社 佳木斯支所		伊藤 靜次	高柳 源衛	儀武 基一	川村 榮太郎	後藤 春雄
牡丹江市西長安街 (牡丹江飛行場) 滿洲航空株式會社 牡丹江支所		・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・

別紙第三丙 (通信士)

乘員ノ現住地、氏名並ニ乘員ノ免狀ノ種類

現住地	氏名	免狀
關東州周水子周水屯 (大連飛行場) 滿洲航空株式會社 大連支所	大石 和夫	一級無線通信士
奉天市北陵區 (奉天北飛行場) 滿洲航空株式會社 奉天管區	田原 豐 德永 榮一 島田 治吉	二級無線通信士
新京市外朱家灣欄 (新京飛行場) 滿洲航空株式會社 新京管區	石川 義三郎 金田 二郎 國井 秀三 池原 秀三 本間 勉 齊藤 憲造 風岡 修	一級無線通信士

乘員

(操縱士 機長士 通信士)

寫真

滿洲航空株式會社



壹等飛行機操縦士
航空

水本 佐一郎
明治三十七年八月十四日生



壹等飛行機操縦士
航空

森 義夫
明治三十七年七月二十五日生



壹等飛行機操縦士
航空

遠藤 権次
明治三十九年正月十一日生



壹等飛行機操縦士
航空

土橋 昭
明治三十五年五月十一日生



壹等飛行機操縦士
航空

竹腰利夫
大正九年十月十三日生



壹等飛行機操縦士
航空

伊藤定雄
大正元年十月二十日生



壹等飛行機操縦士

安達正朔
明治卅五年十月十日生



壹等飛行機操縦士
航空

佐道隆造
明治三十五年十月二十日生



壹等飛行機操縦士
航空士

旦代次雄
明治三十三年七月十日日生



壹等飛行機操縦士
航空士

針ヶ谷 憲一
大正七年二月四日生



壹等飛行機操縦士
航空士

進士之庄 太郎
明治三十九年三月十日日生



壹等飛行機操縦士
航空士

平井 岩太
大正三年五月十八日生



壹等飛行機操縦士
航空士

島谷部松次郎
明治三十九年十一月十一日生



壹等飛行機操縦士
航空士

佐藤正
明治四十三年三月九日生



壹等飛行機操縦士
航空士

山石田源一
明治四十三年三月一日生



壹等飛行機操縦士
航空士

瀬川良立
明治四十一年一月一日生



壹等飛行機操縦士
航空

池田一也
大正五年十一月七日生



壹等飛行機操縦士
航空

札本弥六
明治三十一年三月一日生



壹等飛行機操縦士
航空

小尾龍造
明治三十三年八月六日生



壹等飛行機操縦士
航空

米津太平
明治三十一年三月二十二日生



壹等飛行機操縦士

河野正美
大正八年七月三十日生



壹等飛行機操縦士
貳等航空士

片山 金一
明治四十一年七月三十日生



壹等飛行機操縦士
貳等航空士

岡田仙一
大正十年二月十九日生



壹等飛行機操縦士
貳等航空士

宮崎 敏夫
明治三十四年三月二十五日生



二等飛行機操縦士
航空士

田中 忠生
明治三十三年九月十四日生



二等飛行機操縦士
航空士

秋山 恭久
大正九年四月一日生



二等飛行機操縦士
航空士

野本 直彦
大正九年八月三日生



二等飛行機操縦士

高橋 康三
大正八年七月四日生



航空機機副士

石川 仁五 五口
明治四十二年九月二十日生



航空機機副士

高橋寛二郎
明治三十四年六月二十四日生



航空機機副士

佐々木春美
明治四十四年三月十二日生



航空機機副士

奥平延吉
明治四十三年七月十一日生



航空機機師

中間清士
明治三十九年三月二十日生



航空機機師

門井光孝
大正九年一月十九日生



航空機機師

藤田静夫
明治三十九年七月十三日生



航空機機師

川端清一
明治三十九年十月二十五日生



航空機操士 左
大正元年九月二日生



航空機操士 藤山中心次
明治四十二年九月十三日生



航空機操士 堤日出夫
明治四十四年七月十三日生



航空機操士 野口寅貞
明治四十四年七月十一日生



航空機操士

清水 駿一

明治四十三年七月十五日生



航空機操士

金子 武一

明治三十五年四月三十一日生



航空機操士

永里 白

大正元年九月十五日生



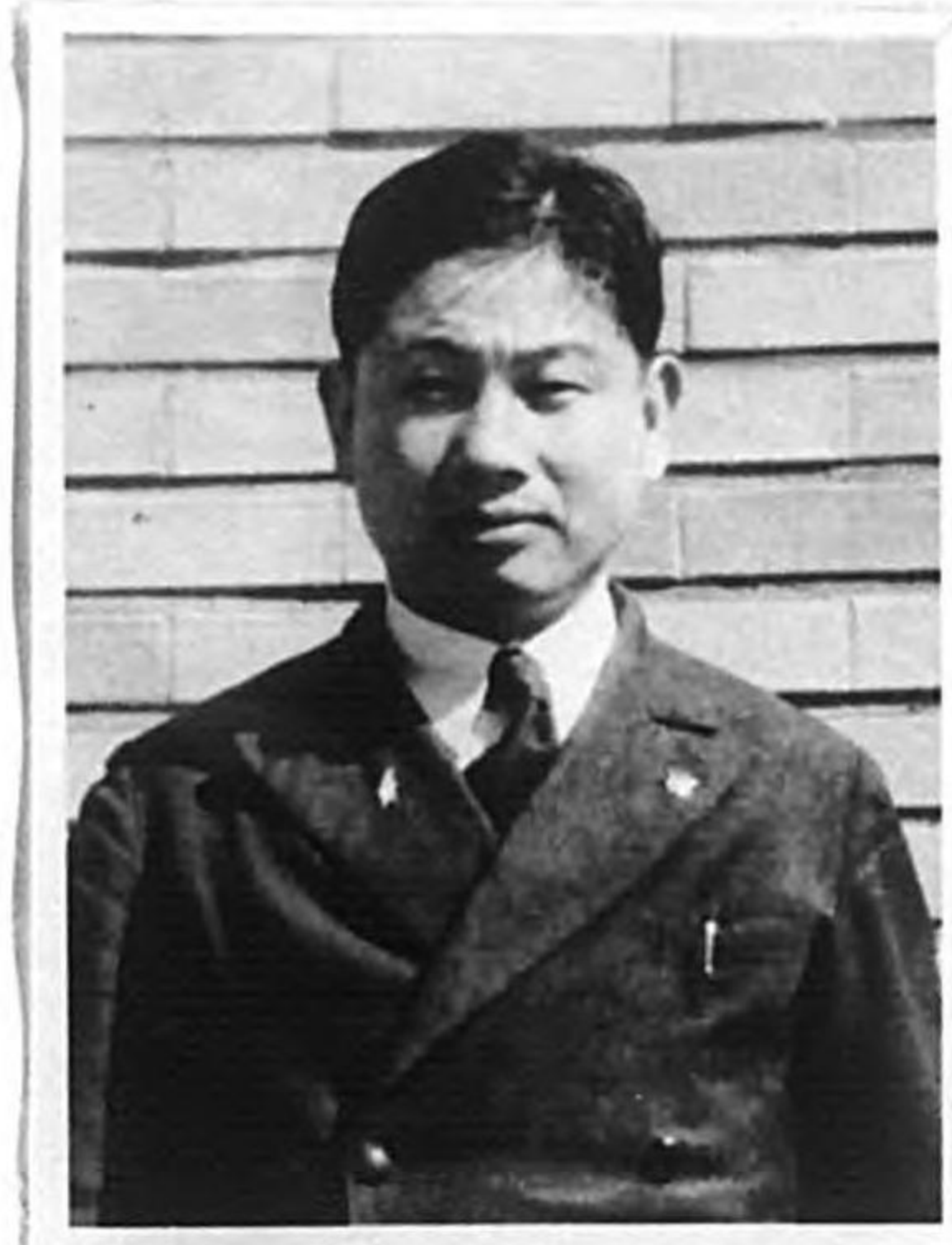
航空機操士

市川 敏夫

明治四十五年三月十七日生



航空機機關士
田口山石雄
大正元年八月三十日生



航空機機關士
鈴木幸年
明治三十二年六月十七日生



航空機機關士
井出幹夫
大正十年七月四日生



航空機機關士
沖島節郎
大正九年一月十五日生



航空機機關士

上田 群一 次
明治卅一年三月十日生



航空機機關士

田村 義人
大正元年七月二十五日生



航空機機關士

大橋 俊男
大正十年十月十六日生



航空機機關士

本郷 海平
明治卅三年二月十四日生

航空機機師

伊藤静次
明治三十七年六月十六日生



航空機機師

高柳源衛
明治三十七年六月十六日生



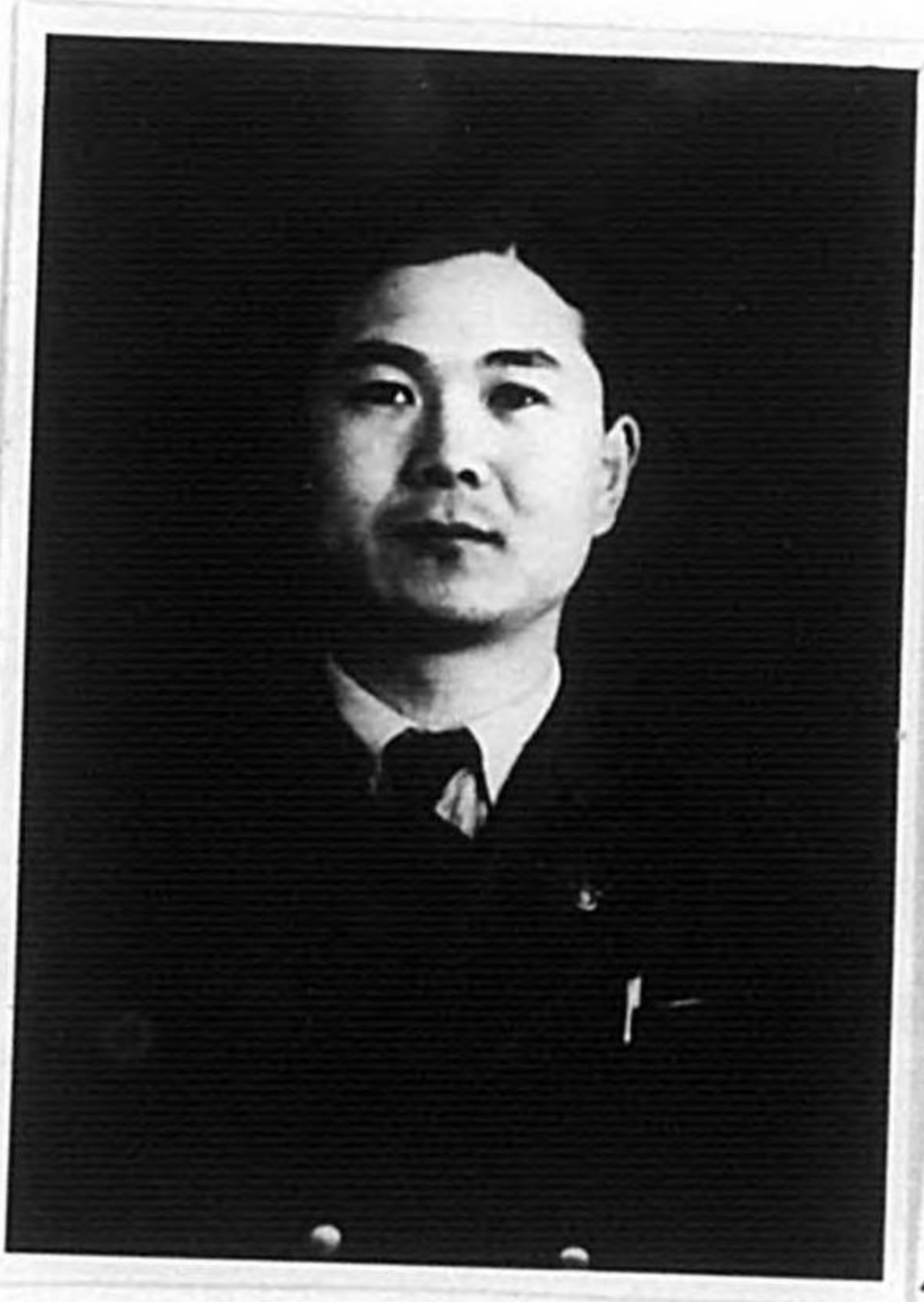
航空機機師

儀武真士 一
大正十年七月五日生



航空機機師

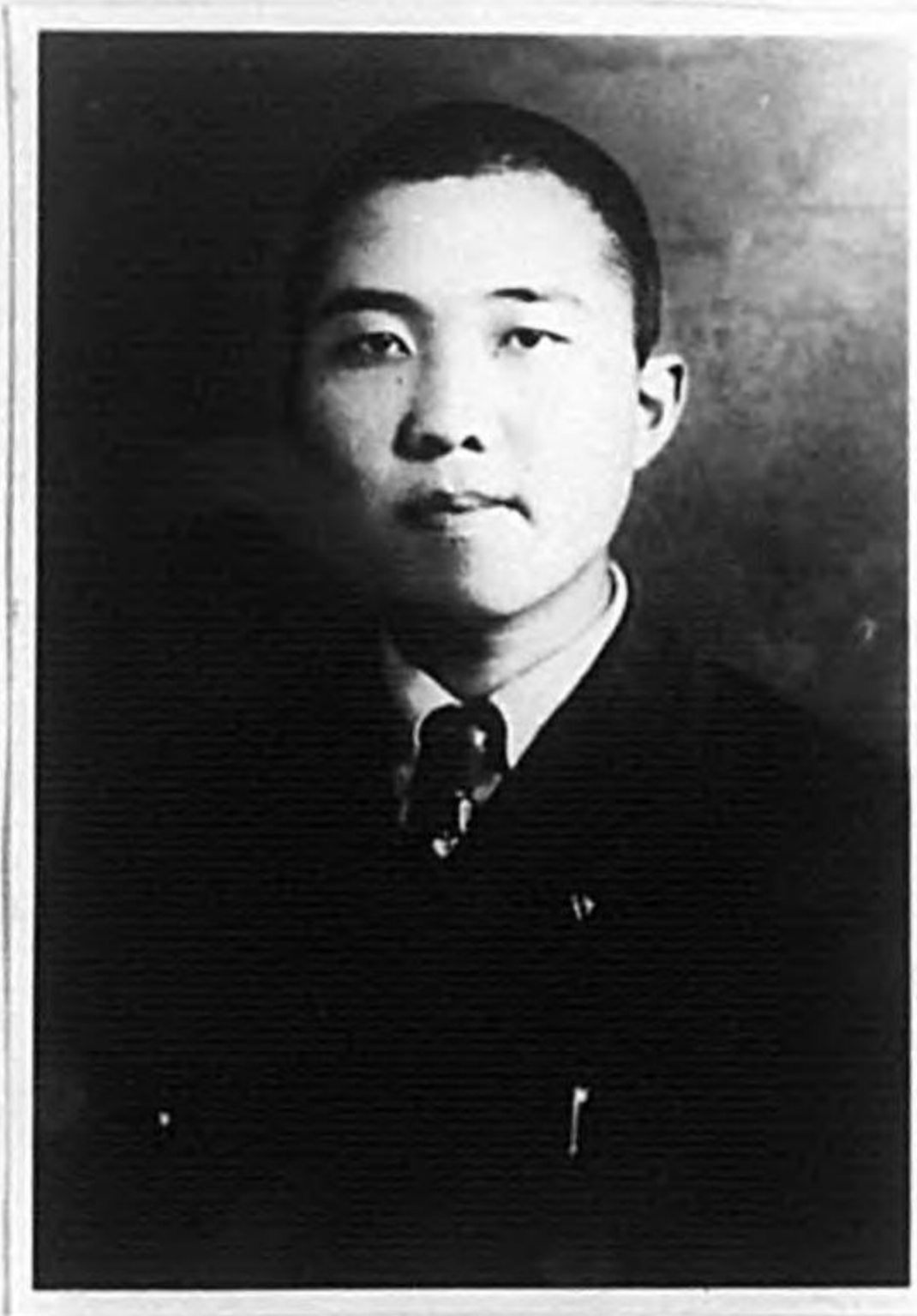
川村繁太郎
大正三年十月二十日生





航空機機師士

仲谷辰哉
大正九年八月五日生



航空機機師士

後藤春雄
大正十年四月九日生



航空機機師士

並木大十郎
明治四十三年一月一日生

特級無線通信士

田原 豊

明治三十七年十一月十五日生



特級無線通信士

徳永 浩一

大正三年九月三十日生



特級無線通信士

石川 義三郎

大正三年三月十五日生



特級無線通信士

金田 二郎

大正七年三月五日生





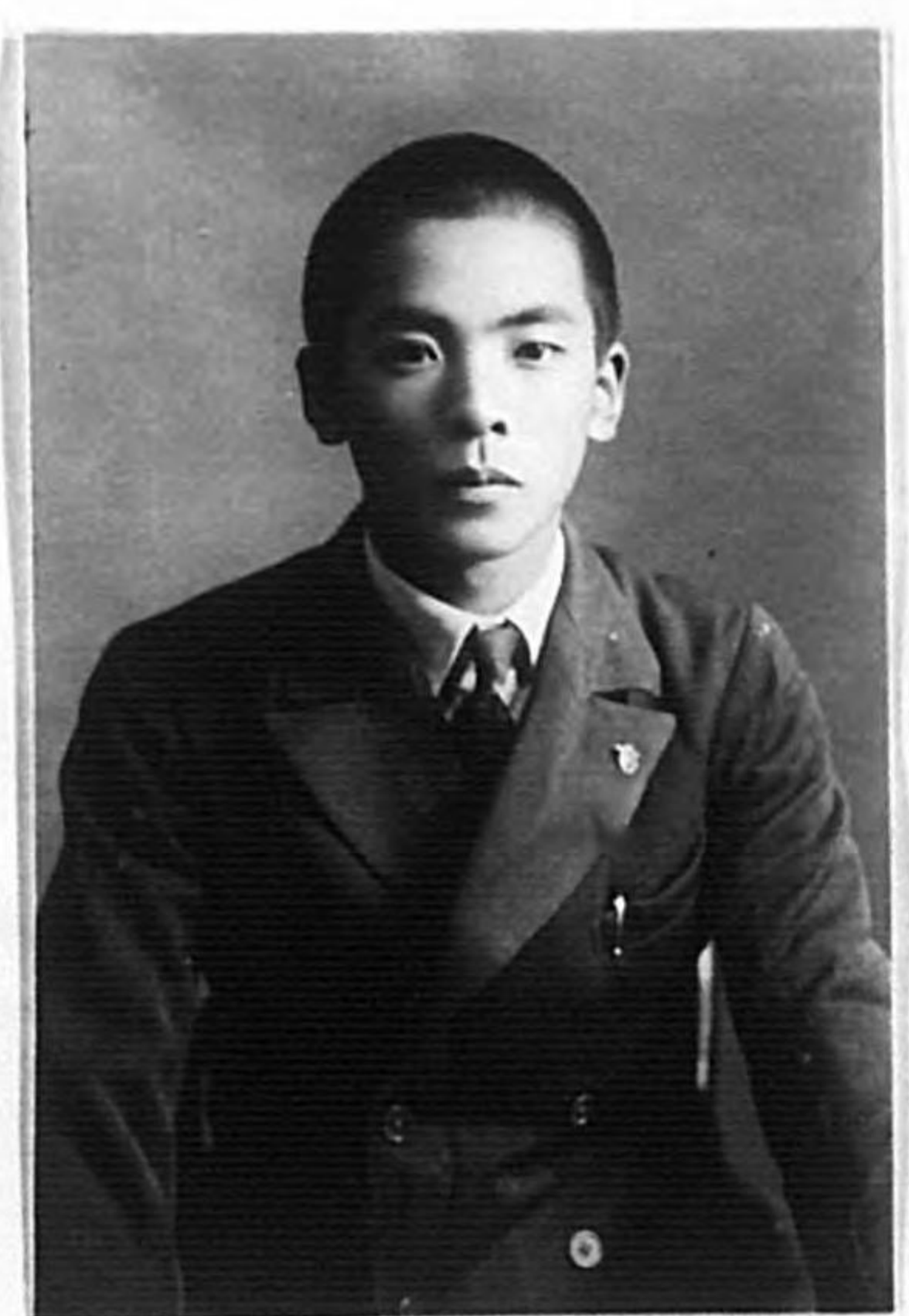
壹級無線通信士
池原秀三
大正六年三月十九日生



壹級無線通信士
園井秀三
大正三年七月十日生



壹級無線通信士
齋藤憲造
大正十年一月十日生



壹級無線通信士
本間勉
大正九年九月十日生

貳級無線通信士

風間 修
大正四年七月十五日生



壹級無線通信士

北尾 重三
明治四十五年一月四日生



貳級無線通信士

芦澤 初男
大正三年一月十日生



貳級無線通信士

唐田 敏人
明治四十四年十一月三十日生





貳級無線通信士

島田治士

大正三年十月四日生



壹級無線通信士

大石和夫

大正六年六月十八日生



貳級無線通信士

甲谷勇雄

大正三年六月十一日生

秋

關東憲兵隊司令部經由

新憲警第五五五號

航空許可期間延長願ノ件報告

昭和十六年十一月日 新京憲兵隊長 門田善實

陸軍大臣 東條英機 殿

軍機保護法ニ基ク首題ノ件ニ関シ 滿洲航空

株式會社ヨリ別紙ノ通願出アリタルニ付 意

見書添付報告ス

坂根

(了)

發送先

陸軍省

意見書

本籍 鳥取縣東伯郡淺津村大字下淺津一七〇
住所 新京特別市長春大街一〇二號祐昌源ビル
職業 滿洲航空株式會社取締役社長

牧野正迪

當五十九年

右ノ者別紙ノ通軍機保護法地帶航空許可延長方申請アリタルヲ以テ調
査シタルニ左記ノ通ニシテ許可可然モノト思料ス

左記

一、出願者ノ本籍、住所、氏名、年齢

願書ノ通

二、航空ノ目的

願書ノ通

三、出發地、出發日時（期間）

願書ノ通

四通過地（著陸地）、到着地、到着豫定日時

願書ノ通

五使用航空機ノ種類機体ノ型式及發動機ノ型式

馬力並國籍記號・登録記號

願書ノ通

六乘員ノ住所氏名並技術證明及免狀ノ種類

願書ノ通

七願出人及乘員ノ經歷

(一)願出人 牧野正迪

昭和四年陸軍大學校卒業同十二年八月陸軍中將同十四年豫備役被
仰付同十五年五月滿洲航空株式會社ニ入社取締役社長トナリ現在

ニ至ル

(二)乘員

(1)操縦士 森 義夫

昭和八年九月一日航空兵准尉同十一年十二月豫備役編入同十二

年一月入社現在ニ至ル

(2) 同 水本 佐一郎

昭和七年七月航空兵准尉同九年八月豫備役編入ト共ニ入社現在ニ至ル

(3) 同 田中 常吉

昭和二年十二月航空兵准尉同五年二月依願豫備役同七年七月關東廳警務局航空班勤務同十二年三月辭職ト同時ニ入社現在ニ至ル

(4) 同 土橋 榮

昭和十二年一月航空兵少尉同日豫備役編入同二月入社現在ニ至ル

(5) 同 遠藤 桂次

昭和十年十二月航空兵准尉同十一年七月豫備役同九月入社現在ニ至ル

(6) 同 伊藤 定雄

昭和八年十二月横須賀海軍航空隊講習ニヨリ二等航空士免狀下
附同九年三月一等飛行機操縦士免狀下附同五月帝國飛行學校主
任教官同十四年十一月入社現在ニ至ル

(7) 同 竹 巖 利 夫

昭和十四年三月航空局米子乗員養成所卒業同十五年六月交通部
第二期操縦學生トシテ滿洲航空株式會社乗務員養成所修業同年
一月入社現在ニ至ル

(8) 同 高 橋 康 三

昭和十四年一月亞細亞飛行學校卒業同十一月豫備役航空兵伍長
同十五年一月入社現在ニ至ル

(9) 同 佐 道 隆 造

昭和十一年十二月航空兵少尉同日附豫備役編入同十二年一月入
社現在ニ至ル

(10) 同 安 達 正 朔

昭和七年十二月航空兵曹長同九年十二月豫備役トナリ神戸川崎

航空機工業株式會社ヲ經テ同十三年一月入社現在ニ至ル

(11) 同 針ヶ谷 憲一 昭和十二年八月日本飛行學校卒業同十三年十二月入社現在ニ至ル

(12) 同 野本 直壽 昭和十三年十二月奉天滿航乘務員養成所卒業ト同時ニ入社現在ニ至ル

(13) 同 且代 次雄 大正十四年七月津出沼東亞飛行專門學校入學昭和五年十一月早稻田大學航空研究會ニ配屬同八年五月入社現在ニ至ル

(14) 同 平井 岩太 昭和八年三月遞信省委託練習生トシテ所澤飛行學校ニ入校操縦術習得同九年十一月入社現在ニ至ル

(15) 同 進土 庄太郎 昭和八年八月航空兵准尉同十年十月豫備役編入ト共ニ入社現在ニ至ル

ニ至ル

(16) 同 佐藤 正

昭和三年一月所澤陸軍飛行學校ニ入校同年九月豫備役航空兵伍長ニ任官同七年十二月入社現在ニ至ル

(17) 同 鳥谷部 松次郎

昭和八年九月航空兵曹長同十一年四月豫備役トナリ大阪住友本社ヲ經テ同十二年十一月入社現在ニ至ル

(18) 同 瀬川 良立

昭和七年七月帝國飛行學校卒業同十二年十二月入社現在ニ至ル

(19) 同 岩田 源一

昭和三年六月徳島航空學校卒業同五年十一月豫備役航空兵伍長同十四年十月入社現在ニ至ル

(20) 同 札本 彌六

昭和九年一月航空兵少尉同日豫備役ニ編入同五月入社現在ニ至ル

(21) 同 池田一也

昭和十二年七月帝國飛行學校卒業同十三年十二月滿航乘務員養成所卒業ト同時ニ入社現在ニ至ル

(22) 同 米津太平

昭和七年十二月航空兵少尉任官同日豫備役編入ト同時ニ入社現在ニ至ル

(23) 同 小尾龍治

昭和二年十二月航空兵准尉同三年一月豫備役編入同四年四月朝鮮航空會社ヲ經テ同十二年四月入社現在ニ至ル

(24) 同 片山金一

昭和九年四月航空兵曹長同十一月豫備役トナリ同十年十二月入社現在ニ至ル

(25) 同 河野正美

昭和十三年三月名古屋飛行學校操縱科ヲ卒業ト同時ニ入社同十四年十一月豫備役航空兵伍長ニ任官現在ニ至ル

(26) 同 宮崎 繁雄

昭和八年五月航空兵准尉同十年十一月豫備役編入ト同時ニ入社
同十二年十二月應召同十四年一月任少尉ト共ニ召集解除現在ニ
至ル

(27) 同 岡田 仙一

(28) 同 秋山 恭久

昭和十三年三月名古屋飛行學校操縦部本科卒業同年十二月滿航
乗務員養成所卒業ト同時ニ入社現在ニ至ル
(29) 磯關士 高橋 寛二郎

大正七年機關兵トシテ横須賀海兵團ニ入團其ノ後横須賀航空隊
ニ編入同十三年五月除隊ト共ニ日本航空會社ヲ經テ昭和七年九
月入社現在ニ至ル

(30) 同 石川 金吾

昭和二年逓信省航空局機關生トナリ同四年四月日本航空輸送株
式會社ヲ經テ同七年九月入社現在ニ至ル

(31) 同 奥平延吉

昭和六年一月臺灣屏東飛行第八聯隊ヲ除隊同九年十二月入社現
在ニ至ル

(32) 同 佐々木春美

昭和七年十一月航空兵上等兵ニテ除隊後日本飛行學校讀賣新聞
社航空部等ヲ經テ昭和十三年五月入社現在ニ至ル

(33) 同 門井光孝

昭和十二年四月横須賀海軍航空廠飛行機部ニ一年勤務其後遞信
省航空局ヲ經テ昭和十四年十月入社現在ニ至ル

(34) 同 仲谷辰哉

昭和十五年六月航空局委託航空機々關士養成所卒業同七月入社
現在ニ至ル

(35) 同 中岡清志

大正九年十二月太刀洗飛行第四聯隊へ入隊同十二年六月除隊後
日本航空輸送株式會社ヲ經テ昭和八年一月入社現在ニ至ル

(36) 同、川端清一

大正十年十一月所澤陸軍飛行學校除隊後東京瓦斯電氣株式會社
航空部及日本航空輸送株式會社ヲ經テ昭和七年九月入社現在ニ
至ル

(37) 同 藤出靜夫

大正十年ヨリ東邦電機株式會社大濱發動機製作所、所澤陸軍飛
行學校及日本航空輸送株式會社ヲ經テ昭和七年九月入社現在ニ
至ル

(38) 同 葉山忠次

昭和二年石川島飛行機製作所ニ發動機工トシテ勤務同七年九月
入社現在ニ至ル

(39) 同 左 右 藏

昭和七年三月工業學校機械科卒業後機關士免狀ヲ下附セラレ同
十二年四月入社現在ニ至ル

(40) 同 野口 實

昭和五年十二月日本飛行學校實習部修了後日本航空大連支社ヲ
經テ同八年二月入社現在ニ至ル

(41) 同 堤 日出夫

昭和四年三月神余川縣立工業學校卒業同十二年四月航空局航空
機關士養成所ヲ卒業ト同時ニ入社現在ニ至ル

(42) 同 金子 武一

大正十四年十二月海軍航空本部技術部ニ發動機工トシテ就職勤
務昭和四年一月日本航空輸送株式會社ヲ經テ同七年九月入社現
在ニ至ル

(43) 同 清水 敬雄

昭和七年十一月航空兵伍長ニテ除隊同十二月入社現在ニ至ル

(44) 同 市川 敬夫

昭和十三年三月航空局委託機關士ノ課程ヲ修了同年四月入社現
在ニ至ル

(45) 同 永里 充 令

昭和七年四月佐世保海軍工廠航空機部ニ製圖工トシテ入廠同十二年四月退廠ト同時ニ航空局委託航空機々關生ヲ命ヒラレ同十三年十二月同右ヲ免セラレ同十四年一月入社現在ニ至ル

(46) 同 鈴木幸年

大正十三年四月ヨリ以須美鐵工所及橫濱船梁株式會社等ニ於テ發動機ノ研究ニ從事シ昭和七年關東軍飛行第十大隊材料廠ニ勤務昭和十年十月入社現在ニ至ル

(47) 同 並木太十郎

昭和七年八月航空兵伍長ニテ除隊後營口海邊警察隊・新京首都警察廳ヲ經テ同十二年十二月入社現在ニ至ル

(48) 同 田口岩雄

昭和十二年十一月亞細亞航空機關學校ニ就職シ同十三年十一月航空機々關士免狀ヲ下附セラレ同校教官トナリ同十四年十二月入社現在ニ至ル

(49) 同 沖島節郎

昭和十四年九月航空局委託機關士ノ課程終了後同十五年十月入社現在ニ至ル

(50) 同 井出 幹夫

昭和十四年四月東京市立深川工業學校卒業同十五年六月航空局航空機々關士ノ課程修了後同七月入社現在ニ至ル

(51) 同 田村 義人

昭和七年十一月航空兵上等兵ニテ除隊同十二月入社現在ニ至ル

(52) 同 上田 郡次

昭和八年八月航空兵曹長ニテ除隊シ京城飛行場、慎海航空事業社ヲ經テ同十四年三月入社現在ニ至ル

(53) 同 本郷 海平

昭和七年十一月八日市飛行第三聯隊ヲ航空兵上等兵ニテ除隊同十二月入社現在ニ至ル

(54) 同 大橋 俊男

昭和十五年六月航空局航空機々關士養成所卒業同七月入社現在

(55) 同 二至ル

伊藤 静次

昭和二年三月航空局航空機々關士養成所卒業同四年四月日本航空機送株式會社ヲ經テ入社現在ニ至ル

(56) 同 高柳 源 衛

(57) 同 儀武 基一
昭和八年十二月航空兵兵長ニテ除除ト共ニ入社現在ニ至ル

昭和十五年六月航空局航空機々關士養成所卒業同七月入社現在ニ至ル

(58) 同 川村 榮太郎

(59) 同 後藤 春雄
昭和十二年三月豫備役航空兵少尉同十三年二月入社現在ニ至ル

昭和十五年六月航空局委託航空機々關士養成所卒業同七月入社現在ニ至ル

(60) 通信士 犬石 和夫

昭和十三年四月電信協會監理無線電信講習所卒業ト同時ニ入社
現在ニ至ル

(61) 同 田原 豊

大正十三年三月日無無線電信講習所卒業昭和十三年四月入社現
在ニ至ル

(62) 同 徳永 榮一

昭和十一年四月航空兵伍長ニテ除隊ト同時ニ入社現在ニ至ル

(63) 同 島田 治吉

昭和十一年十一月航空兵兵長ニテ除隊同十二月入社現在ニ至ル

(64) 同 石川 毅三郎

昭和八年三月東京逓信講習所高等科卒業後同九年一月横須賀海
兵團ニ入團同十二年五月除隊滿洲電信電話株式會社ヲ經テ同十
三年三月入社現在ニ至ル

(65) 同 金田 二郎

昭和十二年三月大阪無線電氣學校普通科ヲ同十三年二月電信協

會管理無線電信講習所ヲ夫々卒業後同三月入社現在ニ至ル
(65) 同 園井秀三

昭和十一年五月航空兵伍長ニテ除隊同十一年十一月入社現在ニ至ル

(67) 同 池原秀三

昭和十三年四月電信協會管理無線電信講習所ヲ卒業ト共ニ入社現在ニ至ル

(68) 同 本間勉

(69) 同 齊藤憲造

昭和十五年四月電信協會管理無線電信講習所本科卒業後同五月入社現在ニ至ル

(70) 同 風間修

昭和十四年三月工兵軍曹(電信聯隊)ニテ除隊同四月入社現在ニ至ル

(71) 同 北尾忠三

昭和三年大阪遞信講習所卒業後同十年四月航空兵伍長ニテ除隊
ト同時ニ入社現在ニ至ル

(72) 同 芹澤 初男

昭和十年三月大阪無線電氣學校高等科卒業同十一年三月入社現
在ニ至ル

(73) 同 甲谷 勇雄

昭和六年九月大阪遞信講習所普通科卒業後同十二年三月航空兵
上等兵ニテ除隊ト同時ニ入社現在ニ至ル

(74) 同 唐田 繁人

昭和八年三月日無無線講習所卒業後大連日瀾漁業株式會社等ヲ
經テ同十二年九月入社現在ニ至ル

八、教育ノ程度及思想

陸軍大學校卒業人格圓滿高潔ニシテ思想穩健ナリ

九、生活ノ狀態及資産

家族ハ妻及子一ノ三名ニシテ動不動産約九萬圓ヲ有シ年俸二萬五千

園ニシテ園圃豐裕ナル生計ヲ營ミアリ

前科

昭和十六年十二月一日

新京憲兵隊長

門田善



陸軍大臣 東條英機 殿

陸普

副官ヨリ出願人へ通牒 (題可憲考隊經由)

十二月九日附日航運才六〇三號出願首題ノ
件詳可セラシタル付依命通牒ス

追テ本通牒ハ客年十一月三十日附陸普才

出願人へ通牒ニハ原書一通係
付板成文

九五

昭和拾六年三月拾貳日

陸普 副官ヨリ朝鮮、西部、台湾各軍考隊長

支那北邊軍考隊長へ通牒

首題ノ件屬シ別紙ノ通牒出アノ許可セラレタリ
松平通牒ス

陸普第九〇九五

昭和拾六年三月拾貳日

陸普

副官ヨリ出願人へ通牒(翅所憲兵隊經由)

十二月九日附日航運才六〇三號出願首題ノ
件詳可セラレタリ付依命通牒ス

追テ本通牒ハ客年十一月三十日附陸普才
八五〇九號通牒ニ係付シ置カレ度申
添フ

陸普第九〇九五號

昭和拾六年十二月拾貳日

陸普

副官ヨリ朝鮮、西部、台湾各軍參謀長

支那駐遺軍總參謀長へ通牒

首題ノ件屬シ別紙ノ通願出アリ付可セラレタリ付依命通牒ス

陸普第九〇九五號

昭和拾六年十二月拾貳日

拾年保

保存期限

三年

決裁指定

局長

決行指定



第一四二號

政務次官 回付
決裁前連帶
參與官 課名

決行(決裁)後
回覽 課名

受番 壹第百三三二號
起元廳(課)名 大日本航空株式會社

件名 航空許可ニ関スル件

大臣委

次官委

高級副官

主務副官

政務次官

參與官

書記官

審案 筆者

主務局長

主務課長

主務課員

官房御用掛

大臣房	主務局長	主務課長	主務課員
受領	受領	提出	了結
昭和 年 月 日	昭和 年 月 日	昭和 年 月 日	昭和 年 月 日
防衛甲第六四三號	昭補拾六第三月拾貳日		
局長	局長	局長	局長
課長	課長	課長	課長

昭和 年 月 日
昭和 年 月 日

(決裁)行決
覽回後

卷 五



陸軍部 令 第一〇三三號

日航運第六〇三號

昭和十六年十二月九日

東京市麹町區有樂町一丁目一番地一



中川 健



陸軍大臣 東條 英機 殿

航空許可願

茲ニ昭和十五年十一月三十日付陸普第八五〇九號

ヲ以テ御許可相受ケタル航空許可當局ノ御指示ニ依リ那覇寄航禁止トナリタル爲左記路線及發着日時追加許可賜付度此段御願申上候

東京一西貢線(軍用) 記

東京一西貢線(軍用)

一、線名

東京―西貢線（軍用）中福岡―上海―台北間追加

東京―盤谷線中福岡―上海―台北間追加

東京―台北線中福岡―上海―台北間追加

二、追加通過地十一月三十日計約廿八五〇海里

第一コース 福岡―富岡―上海―台北

第二コース 福岡―唐津―平戸島西北（佐世保軍港境域外方二十軒外）―上海―台北

三、出發地、出發到着豫定日時

別紙ダイアグラムニ依ル

以上

日清鐵道六〇三號

昭和十六年十二月廿一日

東京市原町三丁目一番地

大日本郵政株式会社

郵便

甲

12/21

意見書

昭和十六年十一月十一日 麹町憲兵分隊長 平林茂樹

陸軍大臣 東條英機 殿

東京市麹町區有樂町二丁目一ノ
大日本航空株式會社

總裁 中川 健藏

右者別紙ノ通り軍機保護法施行規則第六條ニ
基キ航空路変更許可方願出タルニ付許可可然キ
天ノ卜思料ス



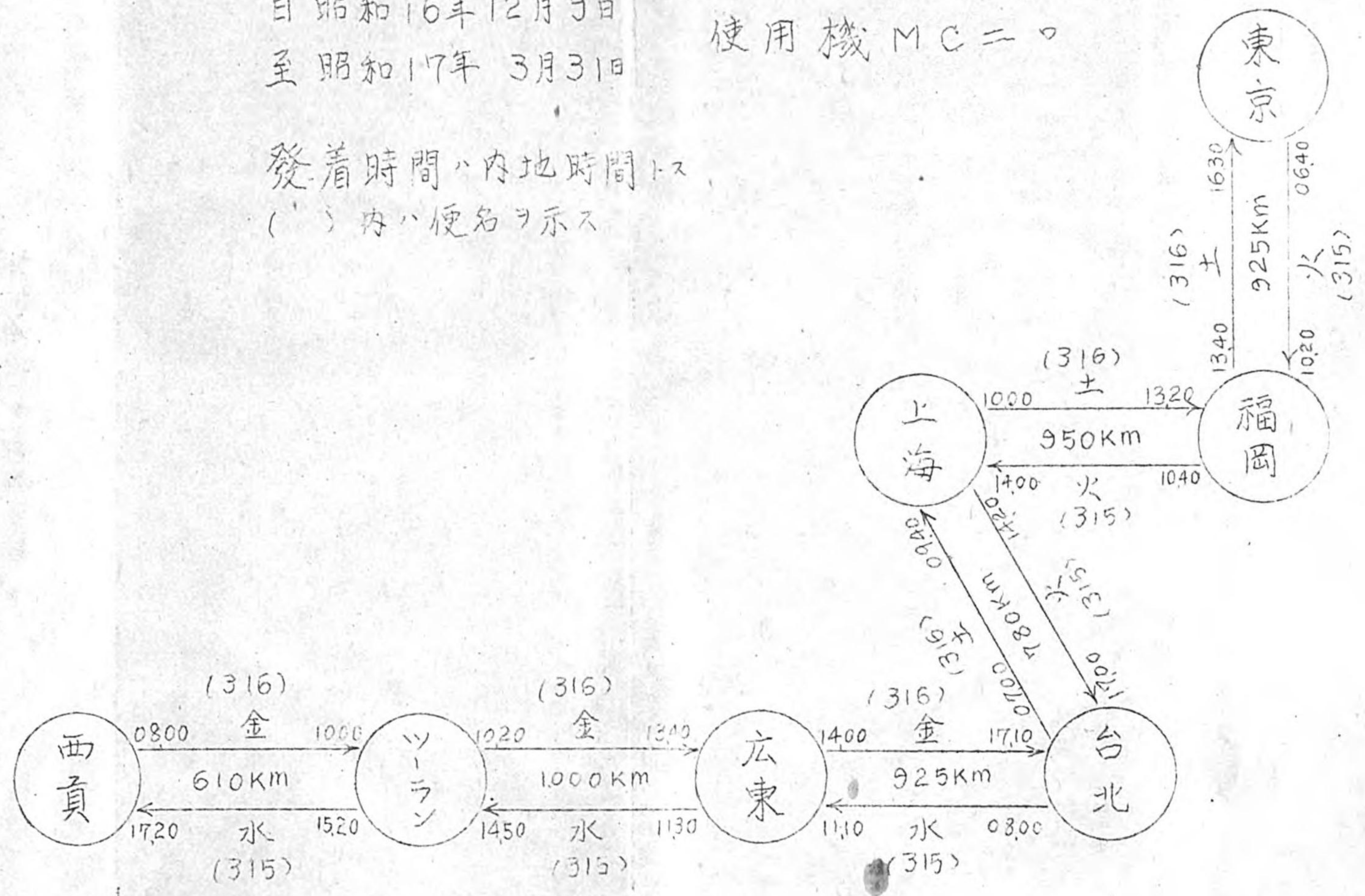
秘

東京西貢間 軍用定期増便 {315便} ダイアグラム

自昭和16年12月9日
至昭和17年 3月31日

使用機 MCニ

發着時間ハ内地時間トス
() 内ハ便名ヲ示ス



大日本航空株式会社

極秘

秘

上海奇航 内台線及台北-広東線

運航ダイヤグラム

(自)昭和16年12月9日 (至)昭和17年3月31日

— 一般定期線
- - - 軍用定期線



備考

- ()内ハ便名ヲ示ス
- 時間、内地時間ヲ示ス
- 東京-福岡間上142便、当日北京、新京、及南京ヨリ、連絡ナリ時ハ状況ニ依リ翌日運航モ考メナキ右運航法ハ福岡支所ニテ商討ニ付テモハス

大日本航空株式会社

陸普

副官ヨリ出願人へ通牒(翔空憲兵分隊經由)

九月十八日

規則第十八條ニ依リ許可證ヲ交付ス

追テ外地ニ於ケル航空ニ関シテハ現地軍ノ指示ニ依ラレ度申添フ

許可

證 陸普第八三八二號

昭和六年七月拾參日

第三二〇号

東京市京橋区銀座四丁目一番地

社団法人 同盟通信社

一、行 爲

新聞掲載用字真原稿輸送ノ為ノ航空

一、場所(區域)

別紙ノ通

一、本證有效

自昭和十六年十一月十四日

一、條 件

一、要塞地帯、陸軍輸送港域上空ノ航空ヲ禁ス
二、本航空ニハ字真原稿、眼鏡等ノ使用ヲ禁ス
三、必要アルトキハ陸軍官憲ヲ搭乘セシメ若シ本条件ヲ
変更シ又ハ本航空ヲ中止セシムルコトアリ

許可證ニハ表書

一通添付ハ加成

所ニ課



陸普

副官ヨリ東部、中部、西部、朝鮮、台湾、南東
各軍各隊長、支那派遣軍総隊長

へ通牒

首題ノ件ニ関シ別紙甲號ノ願出アリ乙號
ノ通牒可セラレタルニ付依命通牒ス

通牒先

東部、中部、西部、朝鮮、台湾、南東各軍
支那派遣軍司令部

陸普第八三八二號

昭和拾六年十二月拾參日



昭和十二年陸軍省令第四十三號軍機保護法施行規則
 第五條ノ航空禁止區域ニ於ケル左記航路ニ依ル
 航空

左記

- 一、東京—大阪—福岡—京阪—青島—天津—北京
- 二、東京—大阪—福岡—上海—南京—漢口
- 三、東京—大阪—福岡—那霸—台北—廣東

陸軍警備第三五五五

意見書

昭和十六年九月二十六日

陸軍警備兵分隊長平林茂樹

陸軍警備兵分隊長 甲

陸軍大臣 東條英機 殿

東京市京橋區銀座西七丁目一

同盟通信社

社長 古野 伊之助

右者別紙ノ通り軍機保護法施行規則第五條ニ
基キ航空許可方願出タルニ付許可可然キ
モノト思料ス





陸軍省
第五〇三四

航空許可願



東京市京橋區銀座西七丁目一番地

社團 同盟通信社

社長 古野伊



昭和十六年九月十八日

陸軍大臣 東條英機

殿

左記ノ通航空致度軍機保護法施行規則第五條ノ規定ニ依リ
許可相成度此段及御願候也

左記

一、目

的

新聞掲載用寫真原稿輸送

二、出 發 地 東京羽田飛行場

三、期 間 許可ノ日ヨリ昭和十七年 三月十四日迄

四、通 過 地 別紙記載通り

五、着 陸 地 別紙記載通り

六、到 着 地 出發地ニ同ジ

七、航空機ノ種類、機體ノ型式 飛行機單葉低翼脚固式(三型雁二型) 同盟第三號

八、發動機ノ型式及馬力 複列十四氣筒空冷式 八〇〇馬力單發(三菱A十四型)

九、國籍記號、登録記號 J-BACR

十、乗員ノ住所、氏名並ニ乗員ノ技術證明及免狀ノ種類
東京市蒲田區羽田江戸見町一五九二
大日本航空株式會社東京支所内
細川 優
一等操縦士、一等航空士

東京市蒲田區羽田江戸見町一五九二
大日本航空株式會社東京支所内
高橋三郎
航空機關士

通過地及着陸地

區間

通過地及着陸地

(1) 東京 ↓ 北京
東京 ↓ 大阪 (着陸) ↓ 福岡 (着陸) ↓ 京城 (着陸) ↓ 青島 (着陸)
↓ 天津 ↓ 北京 (着陸)

(2) 東京 ↓ 漢口
東京 ↓ 大阪 (着陸) ↓ 福岡 (着陸) ↓ 上海 ↓ 南京 (着陸) ↓ 漢口 (着陸)

(3) 東京 ↓ 廣東
東京 ↓ 大阪 (着陸) ↓ 福岡 (着陸) ↓ 那霸 ↓ 臺北 (着陸) ↓ 廣東 (着陸)



乘
員
寫
眞

高

細

橋

川

航空機
關士
三
郎

一等操
縦士
優
一等航
空士



昭和十六年九月十八日

東京市京橋區銀座西七丁目一番地
社團法人同盟通信社
社長 古野 伊之助

十 對兩編用及旅旅人、旅
乘員、掛預丸各並ニ乘員ノ

遞信大臣 總村 登 田 省 藏 一 股 B A C R

八 遊 氏十四號航空各地方〇語代單發(三葉方二六號)

六 日 支 通 信 連 絡 飛 行 許 可 願

今般新聞掲載用寫眞原稿輸送並ニ通信連絡ノ爲飛行致度左記要項ニ

依り御許可相成様御高配相煩度此致奉願候

三 際 閣 記 刊出ノ日ヨリ即取寸上申三月十四日迄

二 出 左 批 記 東京陸田森行機

一 目 由 藤岡樹雄用機用期詳辨送

- 一、目的
- 二、出 發 地
- 三、期 間
- 四、通 過 地
- 五、着 陸 地
- 六、到 着 地
- 七、航空機ノ種類、機體ノ形式
- 八、發 力
- 九、國籍記號、登録記號
- 十、乗員ノ住所氏名並ニ乗員ノ技術證明及免狀ノ種類

新聞掲載用寫真原稿輸送

東京羽田飛行場

許可ノ日ヨリ昭和十七年三月十四日迄

別紙記載ノ通り

別紙記載ノ通り

別紙記載ノ通り

飛行機單葉低翼脚固定式（三菱式雁二型）同盟第三號

複列十四氣筒空冷式九〇〇馬力單發（三菱式二六型）

JABACR

東京市京橋區新堀西子丁目一番地
 東京市京橋區新堀西子丁目一番地
 東京市京橋區新堀西子丁目一番地

昭和十六年三月十八日

通過地及着陸地

區間

通過地及着陸地

(1) 東京—北京

東京—大阪(着陸)—福岡(着陸)—京城(着陸)—青島(着陸)
—天津—北京(着陸)

(2) 東京—漢口

東京—大阪(着陸)—福岡(着陸)—上海—南京(着陸)—漢口
(着陸)

(3) 東京—廣東

東京—大阪(着陸)—福岡(着陸)—那霸—臺北(着陸)—廣東
(着陸)

寫

塔航證明書

制限事項	所有者氏名	有効期間	積載料			用途	發動機ノ型式 馬力及數	機體検査済記號	國籍及登録記號	塔航證明書番號	飛行機ノ種類及型式
			油類	貨物	座席數						
<p>一、曲技飛行ニ使用スルコトヲ得ス</p> <p>二、全備重量三、四〇〇キログラムヲ超ス</p> <p>三、重心位置ハ平均翼弦ニ於テ二%乃至三%ノ範圍ヲ超スルコトヲ得ス</p>	社団法人 同盟通信社	自昭和拾六年九月拾五日 至 昭和拾七年三月拾四日	六百六拾六リ	四拾座	乗員貳人 旅客零人	自家用	三菱式二六ノ一型 九百馬力 一個	115171	HIKAWA	第七千六拾五號	飛行機 三菱式層二型

陸普

副官ヨリ出願人へ通牒(翔町憲兵分隊經由)

十一月二十四日附出願首題ノ件許可セラレタ
ルニ付依命通牒ス

追テ本

出願人へ
加付

通牒ニハ
防衛課

陸普第八八七〇號

昭和拾六年三月貳日

陸普第八八三

カレ度申添フ

陸普

副官ヨリ东部、中部、西部、朝鮮、台湾

南東各軍參謀長、支那派遣軍總參謀長

へ通牒

陸普第八八七〇號

昭和拾六年三月貳日

首題ノ件ニ関シ別紙ノ通牒出アリ許可セラレタルニ付依命通牒ス

通牒先 东部、中部、西部、朝鮮、台湾、南東各軍、支那派遣軍

陸普

副官ヨリ出願人へ通牒(麹町憲兵分隊經由)

十一月二十四日附出願首題ノ件許可セラレタ
ルニ付依命通牒ス

追テ本通牒ハ十一月十三日附陸普第
第八三

八ニ號通牒ニ添付シ置カレ度申添フ

陸普第 八八七〇號

昭和拾六年三月貳日

陸普

副官ヨリ 东部、中部、西部、朝鮮、台湾

関東各軍參謀長、支那派遣軍總參謀長

へ通牒

陸普第 八八七〇號

昭和拾六年三月貳日

首題ノ件之類ニ別紙ノ通牒出アリ許可セラレタルニ付依命通牒ス

通牒先、东部、中部、西部、朝鮮、台湾、関東各軍、支那派遣軍

麹町憲警第二五三九號

意見書

昭和十六年十一月二十五日

麹町憲兵分隊長平林茂樹

麹町憲兵分隊長甲

陸軍大臣東條英機 殿

東京市京橋區銀座西七丁目一

同盟通信社

社長 古野 伊之助

右者別紙ノ通り軍機保護法施行規則第五條ニ
基キ航空路並航空機追加工願出ヌルニ付許可可然キ
天ノ旨思料ス



巻五〇三四號其一

昭和十六年十一月廿四日



東京市京橋區銀座西七丁目一番地

社團法人同照通信社

社長 古野伊

陸軍大臣 東條英機 殿

航空許可追加御願

昭和十六年十一月十三日附（陸普第八三八二號、同許可證番號第三二〇號）ヲ以テ御許可被成下候軍機保護法施行規則第十八條ニ依ル航空許可ノ件ニ付更ニ左記航空機ノ使用追加竝ニ航空路ノ一部追加ヲ御詮議ノ上御許可相成度此段及御願候也



15034

記

- 一、追加航空機ノ種類及型式
- 一、同 發動機ノ型式及馬力
- 一、同 國籍記號、登録記號
- 一、追加通加地及着陸地

飛行機單葉中翼引込脚式（三菱式輸送機）同盟第五號
 複列金星式九百馬力二基

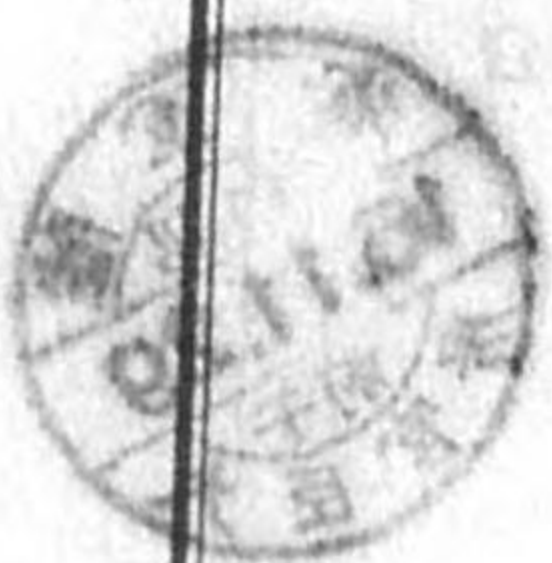
J-BAOS

(3) 東京 1 西貢

- 東京 1 大阪（着陸） 1 福岡（着陸）
- 1 那覇 1 臺北（着陸） 1 廣東（着陸）
- 1 河内（着陸） 1 西貢

以上

物 120MB-1



陸普

副官ヨリ出願人へ通牒(魏町憲兵分隊經由)

十月十六日附日航運第四一八號出願首題ノ件

許可セラレタルニ付依命通牒ス

追テ本通牒ハ各年十一月三日ハ附陸普才八五

出願人へ通牒ハ各年十一月三日

度申添フ

昭和拾六年三月六日

柳本公

陸普

副官ヨリ東部、中部、西部、朝鮮、台湾、

関東各軍參謀長、支那派遣軍總參

謀長へ通牒

首題ノ件ニ関シ別紙申號ノ願出アリ本號

通牒許可セラレタルニ付依命通牒ス

陸普才八五六號

昭和拾六年三月六日



陸普

副官ヨリ出願人へ通牒(魏町憲兵分隊經由)

十月十六日附日航運第四一八號出願首題ノ件
許可セラレタルニ付依命通牒ス

追テ本通牒ハ客年十一月三十日附陸普才八五
〇九號通牒ニ添付シ置カレ度申添フ

陸普第八九六五號 昭和拾六年三月六日

陸普

副官ヨリ東部、中部、西部、朝鮮、台湾、
関東各軍參謀長、支那派遣軍總參
謀長へ通牒

首題ノ件ニ関シ別紙申號ノ願出アリ九號
通牒許可セラレタルニ付依命通牒ス

陸普身八九六五號 昭和拾六年三月六日



麹町憲兵隊 三三五號

意見書

昭和十六年十月二十日 麹町憲兵分隊長 平林茂樹

麹町憲兵分隊長 甲

陸軍大臣 東條英機 殿

東京市麹町區有樂町一丁目一
大日本航空株式會社

總裁 中川 建 藏

右者別紙ノ通り軍機保護法施行規則第六條ニ
基キ航空機運來員追加許可ヲ願出スルニ付許可可然キ
天ノ卜思料ス



一、乘員及航空機

航空機

記

種別	國籍	登記	機番	機號	型式	發動機型式	馬力	備考
旅客機	J	JIBGOZ			三菱式MO二〇型	中島式改五型	七六〇馬力	發動機二基付
	J	JIBHOA						
	J	JIBHOB						
	J	JIBIOA			ダラス式DO型	金星	九〇〇馬力	
	J	JIBIOB						
	J	JIBIOE						
	J	JIBIOF						
	J	JIBIOD						
	J	JIBIOO						
	J	JIBJOT			三菱式廿一型	中島式五型	七五〇馬力	
	J	JIBJOU						
	J	JIBGOD			川西式四發飛行艇	金星	九〇〇馬力	發動機四基付
	J	JIBGOE						
	J	JIBGOF						

YUKI



昭和十六年十月十一日
大日本航空會社

乘 員

住 所	氏 名	技 術 證 明 及 免 狀	生 年 月 日
大日本航空株式會社	針生 金治	壹等飛行機操縦士貳等航空士	明治卅五年 九月十五日
・	麻生 秋雄	・	明治卅六年 八月 八日
・	長島 榮作	・	明治卅五年十二月廿八日
・	庄司 操	・	大正 三年十一月十五日
・	堀田 秀雄	・	大正 四年 八月十五日
・	堀野 政次	・	明治卅八年 八月十六日
・	大澤 正資	・	大正 元年 八月廿六日
・	大須賀 俊介	・	大正 二年 八月廿二日
・	渡部 清藏	・	明治四十年 九月 十日
・	江川 順二	・	大正 五年 二月廿七日
・	木村 良一	・	大正 九年 八月十二日
・	片山 嘉人	・	大正 九年 十月 三日
・	村尾 新	・	大正 八年十二月二十日
・	高橋 勉	・	大正 八年 六月 七日

池島 康治	青山 伊吉	泉 治作	小野塚 榮吉	田尾 盛久	高橋 章治	新貝 源珍郎	藤井 正男	横田 治	稻垣 一夫	根本 義雄	津田 雅生	藤本 芳弘	佐藤 均	岩上 勇
		航空機操士					壹級無線通信士資格檢定證書				貳級無線通信士資格檢定證書			
明治四一年 三月廿四日	明治四一年 六月二十日	明治卅六年十一月廿九日	明治四四年 六月廿四日	大正 三年 三月二十日	大正 五年 二月廿九日	明治卅九年 四月 六日	大正十一年 一月十四日	大正 三年 二月 三日	大正十一年 一月 七日	大正十一年 九月 四日	大正 八年 六月廿九日	大正十一年十一月 十日	大正十一年 十月 一日	大正 十年 九月十七日

住所 大日本航空株式會社

壹等飛行機操縦士
貳等航空士

針生 金治
明治廿六年九月十五日生

住所 大日本航空株式會社

壹等飛行機操縦士
貳等航空士

麻生 秋雄
明治廿六年八月八日生

住所 大日本航空株式會社

壹等飛行機操縦士
貳等航空士

長島 榮作
明治廿五年十一月廿八日生

住所 大日本航空株式會社

壹等飛行機操縦士
貳等航空士

庄司 操
大正三年十一月十五日生



掛 瀨 大日本航空料友會振

掛 瀨 大日本航空料友會振

住所 大日本航空株式會社

寫真貼付

壹等飛行機操縦士
貳等航空士

年 月 日生

住所 大日本航空株式會社

寫真貼付

壹等飛行機操縦士
貳等航空士

年 月 日生

住所 大日本航空株式會社

寫真貼付

壹等飛行機操縦士
貳等航空士

年 月 日生

住所 大日本航空株式會社

寫真貼付

壹等飛行機操縦士
貳等航空士

年 月 日生

寫真貼付

寫真貼付

寫真貼付

寫真貼付

寫真貼付



大正八年
八月廿六日

大正二年
八月廿二日

住所 大日本航空株式會社

壹等飛行機操縦士
貳等航空士

~~福田秀雄~~
大正四年八月十三日生

住所 大日本航空株式會社

壹等飛行機操縦士
貳等航空士

端野政岩
明治廿八年八月十六日生

住所 大日本航空株式會社

壹等飛行機操縦士
貳等航空士

大沢正賢
大正元年八月廿六日生

住所 大日本航空株式會社

壹等飛行機操縦士
貳等航空士

大須賀俊介
大正二年八月廿二日生

住所 大日本航空株式會社

壹等飛行機操縦士
貳等航空士

渡部清藏
明治四拾九年九月十日生

住所 大日本航空株式會社

壹等飛行機操縦士
貳等航空士

江川順二
大正五年二月廿七日生

住所 大日本航空株式會社

壹等飛行機操縦士
貳等航空士

木村良一
大正九年八月十三日生

住所 大日本航空株式會社

壹等飛行機操縦士
貳等航空士

片山嘉人
大正九年十月三日生



掛 瀨 大 日 本 諒 察 科 友 會 攝

掛 瀨 大 日 本 諒 察 科 友 會 攝



住所 大日本航空株式會社

壹等飛行機操縦士
貳等航空士

村尾新
大正八年十二月廿日生

住所 大日本航空株式會社

壹等飛行機操縦士
貳等航空士

高橋勉
大正八年六月廿七日生

住所 大日本航空株式會社

壹等飛行機操縦士
貳等航空士

池島鹿治
明治三十四年三月廿日生

住所 大日本航空株式會社

壹等飛行機操縦士
貳等航空士

青山伊吉
明治四十一年六月廿日生

住所 大日本航空株式會社

航空機關士

泉治作
明治廿六年
五月廿九日生

住所 大日本航空株式會社

航空機關士

小野塚榮吉
明治廿六年
六月廿四日生

住所 大日本航空株式會社

航空機關士

田盛久
大正三年
三月廿二日生

住所 大日本航空株式會社

航空機關士

高橋幸吉
大正五年
二月廿九日生



寫
真
貼
付



寫
真
貼
付

寫
真
貼
付

住所 大日本航空株式會社

航空機關士

新貝源治郎
明治三十四年四月六日生

住所 大日本航空株式會社

航空機關士

年 月 日生

住所 大日本航空株式會社

航空機關士

年 月 日生

住所 大日本航空株式會社

航空機關士

年 月 日生

住所 大日本航空株式會社

壹級通信士

藤井 正男
大正十一年一月廿四日生

住所 大日本航空株式會社

壹級通信士

横田 治
大正十三年二月三日生

住所 大日本航空株式會社

壹級通信士

稻垣 夫
大正十一年一月廿七日生

住所 大日本航空株式會社

壹級通信士

根本 義雄
大正十一年九月四日生





Handwritten Japanese text, possibly a name or date, written vertically on the left margin.

Handwritten Japanese text, possibly a name or date, written vertically on the left margin.

住所 大日本航空株式會社

二級通信士

津田雅生
大正八年六月廿九日生

住所 大日本航空株式會社

二級通信士

佐藤均
大正十年十一月一日生

住所 大日本航空株式會社

二級通信士

藤本芽弘
大正十年十一月十日生

住所 大日本航空株式會社

二級通信士

岩上勇
大正十年九月十七日生

陸密

陸軍次官ヨリ日本製鐵株式會社社長へ通牒案
海軍次官

鐵鑛石供給不足補填ノ爲命令ニ依ル貯鑛ノ一部ヲ來ル十七年三月末迄使用ニ關シ本月五日附願出ノ件十一月三十日陸密第三七四〇號ヲ以テ許可セラレタル四拾六萬噸ニ對シ更ニ七拾萬噸ヲ追加シ累計百拾六萬噸迄使用ヲ許可セラレタルニ付通牒ス

追テ右貯鑛使用狀況ヲ毎月末日調ニテ報告セラレ度

陸密
陸軍次官ヨリ海軍次官へ通牒案
陸密第三九一四號
昭和拾六年三月廿貳日

日本製鐵株式會社法第九條ニ依リ陸海軍大臣ヨリ日本製鐵株式會社社長ニ與ヘラレタル鑛石貯藏ニ關スル命令第二項ニ依ル貯藏鑛石ノ一部ヲ製鐵能力確保ノ爲使用ニ關シ十一月三十日陸密第三七四〇號ヲ以テ四拾六萬噸迄使用ヲ許可セラレタル處來ル十七年三月迄尙約七拾萬噸ノ鑛石供給不足ヲ豫定セラルル趣ヲ以テ今回同社長ヨリ更ニ七拾萬噸ヲ追加シ合計百拾六萬噸迄ノ使用ヲ願出アリタルニ付許可

陸密

陸密

